

レビの会 ご案内

日本語礼拝の交流の場としての
愛餐会とレビの会を行います。

時間：2008年2月3日(主) 部礼拝後
場所：3階食堂

※1月の愛餐会並びにレビの会はありません。
レビの会 News も休載と致します。



12 月度 活動報告

- 12/2 愛餐会とレビの会を行う。 参加者：17名

ホサナ聖歌隊よりおしらせ

Alto Part 朴志苑さん帰郷の為、今月 25 日で最後となります。聖歌隊でのご奉仕をありがとうございます。

ご意見ご感想はリーダー、編集者までよろしくお申し上げます。

レビの会 リーダー：崔 朱里

レビニュース 編集者：宮脇盛人

メール rebi-news02519@hotmail.co.jp

レビの会 ニュース

http://www.osakachurch.or.jp/jpnworship_rebi.html
神様に愛されている喜びを、分かち合いましょう。



みち しんり いのち
わたしは道であり、真理であり、命である。

わたしをとらなければ、
だれも父のもとにゆくことはできない。

ヨハネによる福音書 14 : 6

発行 2007年 12月 9日(第2主日)

No. 60

題目：「十二人の怒れる偵察隊」

在日大韓基督教
大阪教会
2007年12月2日

聖書箇所：民数記 13章 25～33節

モーセに導かれてエジプトを出たイスラエルの民は、シナイ山で神の聖なる律法を受けた後、行進を続け、パランの荒れ野(カデシュ・バルネア)に到着します。そこから約束の地カナンまではそう遠くない距離です。目的地が目の前に迫った時、モーセは、主の命令に従って、イスラエル十二部族から一人ずつ選んで、カナンの地に偵察に行かせます。十二人は偵察から帰って報告します。「そこは乳と蜜の流れる所でした。とても肥えた豊かな土地です。そこで取れた果物です。すばらしいでしょう。しかし、その土地の住民は強く、町々は丈夫な城壁に囲まれています。」

それを聞いて、人々は動揺します。約束の地カナンを偵察して、確かに、乳と蜜の流れる豊かな土地であったけれども、そこには、巨人のように強い民が住んでおり、町々は頑丈な城壁に取り囲まれています。状況証拠としては、その土地に入ることは難しく、不可能ではないかと判断されます。そして、その意見が大勢となり、集団心理によって、民全体がエジプトに引き返した方がよいという方に流れて行きます。よほどの信念が無い限り、その流れに逆らうことは難しいでしょう。共同体全体が恐れに取り付かれ、声をあげて泣き言を言い続けたのです。そんな中で、例外となったのは、十二人の偵察隊の中のカレブとヨシュアだけでした。二人は共同体全体に訴えて言います。「我々が偵察して来た土地は、とても素晴らしい土地だった。もし、我々が主の御心に適うなら、主は我々をあの土地に導き入れ、あの乳と蜜の流れる土地を与えてくださるであろう。」カレブとヨシュアは大勢の意見に流されることなく、自分たちの信仰と信念を語る事ができました。信仰の人は、皆がそう言っているから、皆がそう考えているからといって、自分の信念を曲げることはしません。ただ、神様を仰ぎ、神の御旨にかなったことを求めます。神の御心に立つ覚悟が常にできていると言えましょう。共同体の中に、そのような信仰と信念の人がいたら、どれほど心強いかわかりません。共同体に聞く耳があるとすれば、必ずや、共同体全体を説得することでしょう。しかし、残念ながら、イスラエルの民は聞く耳を持ちませんでした。集団心理(群集心理)は暴走します。時に、誰にも止められなくなるものです。

そんな中で、神様は、私たち一人一人が群集心理に流されることなく、しっかりとした信仰と信念をもって立ち上がることを願っておられます。恐れと不安に駆られた集団心理という臆病の霊ではなく、力と愛と思慮分別の霊である聖霊に満たされて、神の人として立つことを願っておられるのです。たとえ、ほかのすべての人たちが、「あの民に向かって上って行くのは不可能だ。彼らは我々よりも強い」と言うとしても、カレブのように、「断然上って行くべきです。(主の御心である限り)必ず勝てます」と信念をもって主張することのできる私たちであること願います。

孫信一 牧師

ベツレヘムのクリスマス



イエス生誕の地 ベツレヘムの街！

クリスマス期間の街や市民の様子。
市内を行進する鼓笛隊



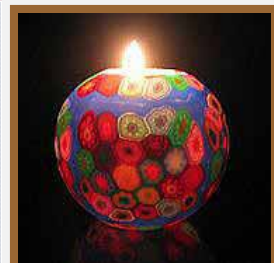
イエス生誕教会 (Nativity Church)

イブの夜、生誕教会では午後10時から特別ミサが開かれる。教会内には500人を超える信者やミサを見学する観光客がいる。入場許可書が必要



イエス生誕の洞窟

イエスが生まれたとされるその場所は、真ん中に丸い穴が空いた星型の銀プレートで飾られています。イブの日はその銀プレートに触ったりそこをひと目見ようという大勢の人でにぎわう。



エルサレム・キャンドル
表面の絵柄がステンドグラスのように浮き上がる。人気のお土産